



まほろばの丘から



令和5年11月1日 文責 校長 江口 尋信

プランターとタイヤがきれいになりました！

気付いた方もいらっしゃるかもしれませんが、運動場との境にあるプランターとタイヤのペンキが塗り直されて色鮮やかになっています。カラフルな色がよみがえり、学校が明るくなりました。プランターとタイヤをきれいに塗り直してくださったのは、地域コーディネーターの松崎さんと松尾さんです。お二人は、放課後や休日に学校に来て作業をしてくださっています。校内のプランターは、土が古くなったり虫の幼虫がいたりして、花が育ちにくくなるのではないかとということで、土の入れ替えまでしてくださっています。

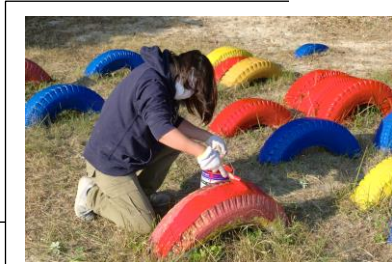
▼ペンキを塗り直す地域コーディネーターのお二人

また、本校は、読み聞かせボランティアの方が、定期的に、各学級で朝の読み聞かせをしてくださっています。他にも、丸つけ先生や1年生のリースづくりの補助など、多くの保護者の方に学習を支援していただいています。

いずれについても、本当にありがたいことです。「有り難い」とは、「めったにないこと」という意味です。私たちは、してもらって当たり前と思わず、それらの好意に気付けるようになりたいものです。



ありがとう
ございました



こんな子どもたちが育っています

ホテルの方へ
10/18の夕方～10/19の朝まで
ごはんをつくってくれたり
部屋の準備をしてくれ
たり、いろいろありがとう
ございました。
ごはんもおいしかったし、
部屋もとてもきれいで、
すごく快活にすごすこと
ができました。
ありがとうございました。
Thank you

「ホテルの方へ 10月18日・夕方～19日の朝までごはんをつくってくれたり、部屋の準備をしてくれたり、いろいろありがとうございました。ごはんもおいしかったし、部屋もとてもきれいで、すごく快活にすごすことができました。ありがとうございました。Thank you」

左は、6年生が、修学旅行で宿泊したホテルを退館する際に残したメモです。お世話になったホテルの方に自分たちなりの方法で感謝の気持ちを表したのでしょうか。「ありがとう」は人生の潤滑油であり、「ありがとう」が飛び交う環境は、誰もが居心地良く感じる環境です。こういった子どもたちがいることを嬉しく思います。